

平成24年度 事務事業評価シート（平成23年度実績分）

事務事業名	市場開放ディ開催事業		部課コード	2707	予算事業科目	120101010330	事	単	区分	継続	
所管部署	担当部局	農林水産部	部局長名(2次評価者)	本山幸一		個別事務	一部	120101010330	-	1	
	担当部署	市場課	所属長名(1次評価者)	長岡 諭					-		
	電話番号	088-883-1711	E-mail	kc-270700@city.kochi.lg.jp					-		

1 事業の位置付け

予算科目(平成24年度)	高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け										
会計	12	中央卸売市場特別会計	大綱	04	地産の環	政策基本方針	高知市中央卸売市場の活性化を図るために、市場取扱品目である青果物・水産物の消費拡大や食育の普及、食の安全安心対策に努めるとともに、国による中央卸売市場再編計画も視野に入れて、継続可能な市場運営について検討を行います。				
款	01	総務費	政策	05	魅力あふれる商業の振興						
項	01	総務管理費	施策	03	流通基盤の強化						
目	01	総務管理費	区分	01	中央卸売市場事業						

2 事業の根拠・性格

法律・政令・省令	卸売市場法	法定受託事務
県条例・規則・要綱等		
市条例・規則・要綱等	高知市中央卸売市場業務条例	
その他(計画、覚書等)		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	高知市民を中心とした一般来場者(観光客も含む)			
意図	どのような状態にしていくのか	市場活性化事業の一環として対象者に対し市場を中心とする生鮮食料品の流通への理解、市場取扱品目である青果物・水産物のPR、食育の普及を推進する。			
手段	事業実施体制等	主催：市場協会活性化委員会(実施支援：高知市市場課)		事業開始年度	平成19年度
				事業終了年度	
活動内容	どのような事業活動を行うのか	原則として毎月第1土曜日に市場開放ディを開催、セリ見学(午前5時~)や鮮魚・塩干・青果部において各種イベントを実施する。			
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方		
	A	年間開催実績(回数)	毎月1回(年12回)開催を目標とする。(22年度~)		
	B				
	C				

4 事業の実績等

		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(計画)	備考欄	
成果指標	A	年間開催実績(回数)	4回	12回	12回	22年度は市場開設80周年記念市場まつり開催、23年度は台風接近のため各1回中止	
		実績	4回	11回	11回		
	B	目標					
		実績					
C	目標						
	実績						
投入コスト	① 事業費	決算額(千円)	112	37	16	14	
		財源内訳	国費(千円)				
			県費(千円)				
			市債(千円)				
			その他(千円)				
		一般財源(千円)	112	37	16	14	
	翌年度への繰越額(千円)						
	② 概算人件費等	人件費等(千円)	876	2,447	2,636	1,880	
		正規職員(千円)	866	2,419	2,599	1,880	
		その他(千円)	10	28	37		
		人役数(人)	0.12	0.36	0.39	0.25	
		正規職員(人)	0.12	0.34	0.36	0.25	
		その他(人)	0.01	0.02	0.02		
総コスト=①+②(千円)		988	2,484	2,653	1,894		
市民1人当たりコスト(円)		3	7	8			
年度末住民基本台帳人数(人)		339,714	339,130	337,875			
						総コスト/年度末人口	

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

開催回数は目標に達していないが、開放ディ来場者には大変好評を頂いており、事業の意図については十分達成していると判断される。

6 1次評価（所属長評価）

評価日（平成 24 年 8 月 31 日）

評価項目		評価基準		1次	平均 点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	① [施策体系等での位置付け] 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく	B (3) 一部結びつく C (1) あまり結びつかない D (0) 結びつかない	A	4.0	市場開放ディ事業は、参加者に対して市場を中心とする生鮮食料品の流通への理解、市場で取扱う商品のPR、食育の普及等により市場活性化に寄与する事業内容となっており、毎月1回の開催においてほぼ一定数の来場者がある。
		B (3) 横ばいである				
		C (1) 少ない、減少している				
		D (0) ほとんどない				
② [市民ニーズの傾向] 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している	B				
	B (3) 横ばいである					
	C (1) 少ない、減少している					
	D (0) ほとんどない					
事業内容の有効性	③ [成果の達成状況] 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している	B	3.0	毎月の市場開放ディにおいて実施可能な事業内容及び来場者数には限界があり、市場の活性化に寄与するためには、今後も継続的に事業を実施していく必要がある。また現在の市場開放ディにおいては、実施する事業内容については市場協会活性化委員会で協議・決定され、市は各々の事業を支援する形となっており、今後もこの内容で実施していくことが適当であると考えられる。	
		B (3) 概ね達成している				
		C (1) あまり順調ではない				
		D (0) 十分な成果を望めない				
	④ [事業の手法・活動内容] 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である	B			
		B (3) 概ね妥当である				
		C (1) 検討の余地がある				
		D (0) 見直しが必要である				
事業実施の効率性	⑤ [アウトソーシングの可能性] 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない	A	5.0	市場開放ディの実施主体は当初から市場協会活性化委員会である。当日のイベント等に必要な人役への市場内業者の人的負担には限界があり、現状の市からの人的支援等は必要である。	
		B (3) 行政主体が望ましい				
		C (1) 検討の余地はある				
		D (0) 十分可能である				
	⑥ [事業統合・連携・コスト削減] 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない	A			
		B (3) 概ね効率的にできている				
		C (1) 検討の余地がある				
		D (0) 十分可能である				
事業実施の公平性	⑦ [受益者の偏り] 事業の受益者が特定の個人(団体)等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い	B	4.0	市場開放ディの広報活動は、市広報紙及びホームページへの掲載、チラシの市内小学校配布及び地元新聞への折り込みによって実施している。開催経費については、イベント実施経費及び新聞折り込み費については活性化委員会及び参加業者の負担、市場の施設管理のために必要な臨時駐車場の賃借料・警備委託費（H23年5月からは年間委託費に包括）は市が負担しており、当日必要な人役に対する人件費については各自負担となっている。	
		B (3) 概ね保たれている				
		C (1) 偏っている				
		D (0) 公平性を欠いている				
	⑧ [受益者負担の適正化] 事業実施の財源として、受益者負担割合（一般財源負担割合）は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である	A			
		B (3) 概ね適正な負担割合である				
		C (1) 検討の余地がある				
		D (0) 検討すべきである				
総合点 16.0	総合評価	○ A 事業継続（総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合）				
		B 経費削減に努め事業継続（総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合）				
		C 事業縮小・再構築の検討（総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合）				
		D 事業廃止・凍結の検討（総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合）				

7 2次評価（部局長評価）

評価日（平成 24 年 9 月 14 日）

総合評価	評価理由・今後の方向性等
○ A 事業継続	高知市中央卸売市場を中心とする生鮮食料品の流通、市場取扱品目である青果物・水産物PR、食育の普及を行うために、今後も継続・発展させていくべき事業である。
B 経費削減に努め事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項

--